

先日、ボランティア6名の方の協力を得て、緩和ケア病棟のプランターの花の植え替えをしました。今回は、パンジー・ビオラ・ハボタンなど冬の花で、花の苗は『小野市地域振興部 まちづくり課』からいただきました。

穏やかな秋晴れの午後でしたので、汗をかきながら「ハボタンはどんな風に植えようか？パンジーは大きくなるので間隔を開けて植えた方がいいかな？」など、ボランティアの方々や病院職員が話し合いながら50本の花の苗を植えました。

寒さが厳しくなってもきれいな花を咲かせ、患者さんや職員の心を癒やしてくれると思います。ご協力いただいたボランティアの皆様ありがとうございました。



看護部次長 高田としみ